

【技術分類】 3 - 2 - 2 矯正治療 / 口腔内器材 / 床矯正装置

【技術名称】 3 - 2 - 2 - 1 アクティブプレート

【技術内容】

矯正治療において、維持歯と床下粘膜部を固定源として歯や顎を移動させる可撤式矯正装置のひとつである。

PMMA などの樹脂製床部、金属ワイヤー製の唇側線、クラスプより構成される。患者一人一人の矯正に合わせてデザインされ、作製される。

アクティブプレートは主として歯列の凹凸を矯正する目的に使用される。歯列の移動に合わせて矯正力を微調整可能なようにネジを組み込んだタイプのものもデザインされている。

【図】

図 1 アクティブプレート



【出典】

図 1： 表題：「Appliances : 338-Active Plate」, 関連箇所：「株式会社 ASO インターナショナル ホームページトップ > 製品案内 > SUB MENU : Appliances IV > Appliances : 338-Active Plate」, 著者：株式会社 ASO インターナショナル、掲載場所：株式会社 ASO インターナショナルホームページ、検索日：2006 年 11 月 15 日、
アドレス：http://www.aso-inter.co.jp/seihin_annai/Appliances4.html

【技術分類】 3 - 2 - 2 矯正治療 / 口腔内器材 / 床矯正装置

【技術名称】 3 - 2 - 2 - 2 咬合挙上板

【技術内容】

矯正治療において、維持歯と床下粘膜部を固定源として歯や顎を移動させる可撤式矯正装置のひとつである。

PMMA などの樹脂製床部、金属ワイヤー製の唇側線、クラスプより構成される。患者一人一人の矯正に合わせてデザインされ、作製される。形状は口蓋床部に下顎前歯が接触する部分が樹脂により平坦に高く盛り上げられた構造となっている。

咬合挙上板は混合歯列期の過蓋咬合（上顎前歯が下顎前歯の唇面を $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{3}$ を覆う深く咬合する状態）の治療に使用される。主として臼歯の挺出および前歯の圧下によって、咬合の挙上を行うものである。

【図】

図 1 咬合挙上板



図 2 咬合挙上板による過蓋咬合の治療



(a) 治療前

(b) 治療中

(c) 治療後

【出典】

図 1： 表題：「咬合挙上板」、関連箇所：「デンタルファームトップページ > 技工物紹介 > PA-1 > 咬合挙上板」、著者：デンタルファーム株式会社、掲載場所：デンタルファーム株式会社ホームページ、検索日：2006 年 11 月 22 日、
アドレス：http://www.dentalfarm.co.jp/gikobutu/pages/P_A-1_JPG.htm

図 2： 刊行物名：「チェアサイド・ラボサイドの矯正装置ビジュアルガイド」、编者名：後藤滋巳、水室利彦、槇宏太郎、石川博之、発行所：医歯薬出版株式会社、出典箇所：42 ページ、図番号：上図、図面名称：「過蓋咬合の改善に咬合挙上板を用いた症例」、関連箇所：「医歯薬出版トップページ > 正誤表 > チェアサイド・ラボサイドの矯正装置ビジュアルガイド：正誤表 > PDF ファイル」、著者：医歯薬出版株式会社、掲載場所：医歯薬出版株式会社ホームページ、検索日：2007 年 2 月 7 日、
アドレス：http://www.ishiyaku.co.jp/corrigenda/433300_042.pdf

【技術分類】 3 - 2 - 2 矯正治療 / 口腔内器材 / 床矯正装置

【技術名称】 3 - 2 - 2 - 3 咬合斜面板

【技術内容】

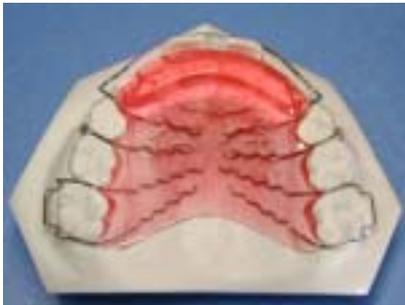
矯正治療において、維持歯と床下粘膜部を固定源として歯や顎を移動させる可撤式矯正装置のひとつである。

PMMA などの樹脂製床部、金属ワイヤー製の唇側線、クラスプより構成される。患者一人一人の矯正に合わせてデザインされ、作製される。斜面部の角度は 60° 以下、咬合挙上は 2mm 以下とすることで良好な結果が得られると言われている。

咬合斜面板は上顎に装着され、咬合した際に下顎を近心位置に誘導する。その結果、下顎の前歯部と接触する面は臼歯部から前歯部へ向かって前勾配傾斜構造となっており、装置自体が矯正力を持たないが、閉口という行為によって矯正力が生じる構造となっている。臼歯の挺出および前歯の圧下によって、咬合の挙上を行うものである。

【図】

図 1 咬合斜面板



【出典】

図 1： 表題：「咬合斜面板」、関連箇所：「デンタルファームトップページ > 技工物紹介 > PA-1 > 咬合斜面板」、著者：デンタルファーム株式会社、掲載場所：デンタルファーム株式会社ホームページ、検索日：2006 年 11 月 22 日、
アドレス：http://www.dentalfarm.co.jp/gikobutu/pages/P_A-2_JPG.htm